

平成 23 年度第 2 回評議会議事録

日時：平成 24 年 3 月 3 日（土）午後 7:00～8:23 場所：新潟大学歯学部大会議室

出席者：多和田、福島、佐藤定、鈴木政、大島、奥田、鮎川、有松、土屋、櫻井、田井、野内、谷地田、内藤、小田、三上、本間信、新垣、本間正、佐々木（20 名）、堤、佐藤

1. 会長挨拶

会に先立ち佐々木専務理事より会の成立について報告があった（114 中出席者 20 名、委任状 58 名）。また、欠席者からのメッセージを紹介した（1 期宮里氏：「多和田先生すごい」、9 期目黒氏：「代診医制度の充実をお願いしたい」）。

多和田会長より挨拶があった：1ヶ月前理事会当日は凄い大雪だったが、2週間後も大雪、ここ数日暖かくなっている。理事会は例年通りで良いのではという意見を述べた。4/1 から全学同窓会会長となるが、歯学部の同窓会からの支援の依頼があった。柳本氏（考古堂）、内田氏（コロナ社長）に次いで、三代目の会長となる。

2. 平成 23 年度事業報告および活動計画

【学術部】

奥田理事より、資料に基づき報告があった。

1) 平成 23 年度歯学部同窓会総会・学術講演会の開催

日時：平成 23 年 4 月 23 日（土） 17:30～19:00

会場：「ときめいと」 講義室 A

講師：鈴木 昭教授（新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座 福祉学分野）

演題：「子ども虐待時代」の子ども家庭福祉—つながりの修復を目指して—

参加者：約 50 名

2) 平成 23 年度新潟大学歯学部同窓会首都圏セミナーの開催

「口腔内カメラの拡大映像を見ながら行う歯科診療システム」

日時：平成 23 年 8 月 28 日（日） 13:00～15:00

参加者：30 名

会場：キャンパス・イノベーションセンター東京 508AB, 509AB

講師：本学 23 期 藤江英宏先生

受講料：3,000 円

*支部長会議と同日開催

3) 平成 23 年度新潟大学歯学部同窓会セミナーの開催

第 1 弾：講演

「口臭臨床が歯科医のクリティカルシンキングを鍛える--最先端臨床そして歯科定期受診の促進へ--」

日時：平成 23 年 10 月 16 日（日） 13:00～15:00

参加者：37 名

会場：新潟大学歯学部大会議室（2 階）

担当：新潟大学大学院医歯学総合研究科 予防歯科分野

宮崎秀夫教授ほか教室員

講師：八重垣 健先生（日本大学教授・国際口臭学会会長）

受講料：3,000 円

第 2 弾：講演

「訪問診療における口腔ケア—患者・家族・他職種に受け入れられる歯科専門力—」

日時：平成 24 年 2 月 19 日（日）13：00～

定員：43 名

会場：新潟大学歯学部講堂

担当：新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座 福祉学分野

隅田好美准教授

講師：五十嵐雄一先生（山形県開業、本学 4 期生）

隅田好美准教授

受講料：3,000 円

4) 全国歯科大学同窓・校友会学術連絡会への出席

第 27 回 平成 23 年 8 月 20, 21 日愛知学院大主管 歯科外来診療環境体制加算についての同窓会学術
セミナーの扱いについての報告

5) 学術情報の発信：HP を随時更新 <http://www.dent.niigata-u.ac.jp/alumni/index.html>

【総務部】

鈴木政副会長より、例年通りの報告があった。

各同窓会会議の運営

【渉外部】

佐々木専務理事より、資料に基づき報告があった。

1) 歯学科 6 年生・口腔生命福祉学科 4 年生との交流会

平成 23 年 9 月 9 日、歯学部大会議室にて開催

2) 歯学部教授会同窓会定期協議会

今年度は開催なし

3) 準会員への援助支出：

運動会（6,000 円）、歯学祭（70,000 円）、SCRIP（30,000 円）への援助を行った

4) 同窓会入会式：今年度は入会式は中止とする。

5) 卒業祝賀会・謝恩会への出席予定

6) 卒業生への記念品

今年度は USB メモリを贈呈する予定

7) 学生表彰

竹澤みなみ（歯学科 1 年）

第 43 回全日本歯科学生総合体育大会ゴルフ部門女子個人戦優勝

12 月 9 日ゴルフ部の祝勝会の際に高木監事より表彰状と副賞(1 万円)を授与

8) 歯学科 42 期生・口腔生命福祉学科 5 期生ネームプレートの製作・設置予定

【広報・名簿部】

野内理事より、資料に基づき報告があった。

1) 同窓会誌第 32 号の編集・発行(平成 24 年 3 月発行)

2) 歯学部ニュース「同窓会だより」への原稿投稿

3) ホームページの更新: 昨年秋から更新、知らせたいことをシンプルに手早く伝えることが報告された

4) メールマガジンの配布

5) 同窓会名簿増補版の作成・発行

6) 連絡先不明会員の調査の継続

【福利厚生部】

谷地田理事より、資料に基づき報告があった。

- 1) 「同窓会のしおり」発行準備
- 2) 平成23年度総会後の懇親会の開催
4月23日(土) 「宵の肴」 (新潟駅南) 参加者：15名
- 3) 慶弔関係業務
慶事： 田端恒雄名誉教授 瑞宝中綬章を受章 祝電を送りました
河野正己先生(10期生) 教授就任 日本歯科大新潟生命歯学部口腔外科 (4月1日付) 慶賞金 3万円
葭原明弘先生(17期生) 教授就任 口腔生命福祉学専攻口腔保健学講座(9月1日付) 慶賞金 3万円
栗田 浩先生(17期生) 教授就任 信州大学医学部歯科口腔外科 (7月1日付) 慶賞金 3万円
入江一元先生(16期生) 教授就任 北海道医療大学歯学部 口腔構造・機能発育学系組織学分野 慶賞金 3万円
会員結婚への祝電サービス 2例

弔事： 高木裕士先生(D2期生) 平成23年4月17日 逝去 お線香セットを奉獻
原 耕二 名誉教授 平成23年12月2日 逝去 供花、香典1万円を奉獻
加藤憲子先生(D2期生) 平成24年1月19日 逝去 供花を奉獻
- 4) 歯学部ニュースの発送業務
第1号 発送済み、支払い済み
- 5) 緊急代診医相談窓口の運営：緊急時代診医登録(受諾)会員の更新・募集
代診医の相談が1件あり
鮎川理事より、群馬在住の会員から依頼があり、群馬在住の同窓と群馬大学で対応したことが報告された。
- 6) 求人・求職支援事業の検討・運営
- 7) 歯科医院継承支援事業の検討・運営
- 8) 東日本大震災に関する義援金の募集・配布

【会計部】

田井理事より、資料に基づき報告があった。

- 1) 同窓会収支の管理
 - ・ 6月3日会費納入のお願い、振込自動振替申込書発送。
 - ・ 6月中旬に学内会費納入のお知らせと徴収
 - ・ 10月7日会費催促、振込用紙発送。
 - ・ 10月中旬に新卒生(歯学科6年生、口腔生命福祉学科4年生)に前納会費5年分2万円のお知らせと徴収
 - ・ 3月16日に会費催促、振込用紙発送予定。
 - ・ 年度末の締め、総会での会計報告準備

- 2) 自動口座振替システムの管理と拡張：会費の引き落とし、銀行2回・郵便4回
- 3) 平成23年度会計中間報告（会費納入）
会費納入率：60.4%（昨年59.4%、一昨年60.1%）
歯学科36期生：33.3%（35期生31.5%）→前納5年を終了
- 4) 会計ソフト導入の検討（今のところ見送り）

【女性会員支援部】

佐々木専務理事より、資料に基づき報告があった。

5月19日（木） 第1回女性支援部会議

12月8日（木） 第2回女性支援部会議

MLの運営 50名（FH 8名 FD 42名）2月11日現在

支部長、都府県理事紹介コーナー

福島支部 五期生 長峯秀子先生（会津若松在住）からのお便り配信済み

【準会員・臨床研修医支援部】

有松理事より、資料に基づき報告があった。

研修医支援塾開催

講師の研修医3人へ謝礼5000円×3人

学内2人、学外1人（原稿を送って頂き、代読）

【三役】

佐々木理事より、資料に基づき報告があった。

- 1) 同窓会総会の開催：平成23年4月23日（土）開催。

場所：新潟大学駅南キャンパス「ときめいと」（PLAKA1-2階；ジュンク堂書店の上）

時間：新潟県支部総会15:20～15:50

本部総会15:50～17:20

学術講演会17:30～19:00

懇親会19:15～「宵の肴」

- 2) 全学同窓会事業への参加

- 3) 震災対応

最終的に、全壊4名、大規模半壊3名、半壊1名、一部損壊15名12組、その他1名となり、中越地震時の分配金額を参考に全壊700,000円 大規模半壊400,000円 半壊 350,000円 一部損壊33,000円 その他 31,395円となった。

- 4) 全歯懇（7月23日：東京歯科大学当番校）、国歯協（7月24日：広島大学当番校）への参加

- 5) 支部長会議の開催（兼首都圏セミナー）

日時：平成23年8月28日（日）15:15～17:00

場所キャンパス・イノベーションセンター東京

- 6) 全学同窓会交流会記念講演会及び懇親会：歯学部同窓会が主催

日時平成23年10月22日（土曜日）15:00～19:30

場所ANA クラウンプラザホテル新潟

記念講演会司会野村修一（歯学部同窓会）

演題名「ほどほど健康術—元気で長生きする秘訣とは？」

新潟大学大学院医歯学総合研究科予防医療学分野

教授岡田正彦先生

懇親会 司会岡田朋子(歯学部同窓会)

7) 東京支部設立

平成 24 年 2 月 5 日、東京支部設立総会の開催

場所:アルカディア市ヶ谷

記念講演 高木裕三先生 東京医科歯科大学大学院口腔機能発育講座小児歯科分野教授
懇親会

以上の報告が承認された。

3. 平成 23 年度一般会計および特別会計中間決算報告

田井理事より、資料に基づき報告があり、原案通り承認された。

1) 一般会計:会費納入例年並み、未収会費伸びるかも、雑収入あり

本年度末までに、会報、しおりの支出あり

517万円あるが、昨年の426万円近くになる見込み

2) 特別会計

a. 準備積立金特別会計 b. 同窓会館準備積立金特別会計

3) 学術特別会計

櫻井理事より、資料に基づき報告があった。日付の訂正、15万円程度の赤字になることが報告され、承認された。

4) 歯学部ニュース特別会計:省略

4. 平成 24 年度活動計画

【学術部】

奥田理事より、資料に基づき報告があった。

鈴木政副会長より口腔生命福祉学科への配慮について質問があり、配慮しているとの答えがあった。

鈴木政副会長より、ビッグネームの講師の企画をしても良いのではと提案があった。

1) 平成 24 年度歯学部同窓会総会・学術講演会の開催

日時:平成 24 年 4 月 21 日(土) 午後 2 時 40 分から 1 時間半

会場:歯学部講堂

講師:大内 章嗣教授 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 口腔生命福祉学講座 福祉学分野)

演題:「歯科口腔保健法と今後の歯科保健医療」

2) 平成 24 年度新潟大学歯学部同窓会セミナーの開催

第 1 弾:実習付きセミナー

「AHA ガイドライン 2010 に沿った歯科における新しい救急蘇生法と緊急対応」

日時:平成 24 年 5 月 20 日

定員:30 名

会場:新潟大学歯学部

担当:新潟大学大学院医歯学総合研究科 歯科麻酔学分野

瀬尾 憲司教授ほか教職員

受講料:5000 円 (昼食代、テキスト代、実習費等を含む)

第2弾：講演会Ⅰ（3名の講師による講演を3本立てで企画しています）

日時：平成24年10月21日

定員：50名

会場：歯学部大会議室

担当および講演内容：

10:30-11:30 田口裕哉先生 床義歯の設計（保険適応・自費）からメンテナンスまで

13:00-14:00 渡邊清志先生 全部床義歯における印象採得、咬合採得、咬合の要点

14:30-15:30 金子友厚先生 歯内療法の臨床エッセンスー基礎から最先端までー

受講料：4000円（昼食代、テキスト代、実習費等を含む）

第3弾：講演会Ⅱ（3名の講師による講演を3本立てで企画しています）

日時：平成25年2月3日

定員：50名

会場：歯学部大会議室

担当および講演内容：

10:30-11:30 谷口裕重先生 有病者の歯科治療と摂食・嚥下リハビリテーション

13:00-14:00 田口裕哉先生 口腔内写真撮影

14:30-15:30 中島貴子先生 メンテナンス／有病者の歯科治療・情報収集

受講料：4000円（昼食代、テキスト代、実習費等を含む）

4) 全国歯科大学同窓・校友会学術連絡会への出席予定

第28回 鹿児島大・長崎大主管 平成24年5月26日（土）～27日（日） ホテルパレスイン鹿児島

第29回 朝日大予定（検討中）

5) 学術情報の発信：HPを随時更新 <http://www.dent.niigata-u.ac.jp/alumni/index.html>

【総務部】

鈴木政副会長より、例年通りの活動計画の報告があった。

各同窓会会議の運営

【渉外部】

佐々木専務理事より、資料に基づき報告があった。：交流会で同窓会誌を配布すること（会長より、9月頃同窓会誌を配布して、会計理事が会費徴収をしやすい様にするとの説明があった。80部ほど増刷するが、印刷費はいくらも増えない）、今年は卒業生にUSBを贈呈するが、来年は未定であることが報告された。

1) 歯学科6年生・口腔生命福祉学科4年生との交流会：同窓会説明会を兼ねて秋ごろ開催予定。

説明会については、同窓会のメリットを理解してもらうよう新たな方策を検討する。

2) 歯学部教授会同窓会定期協議会

時期は未定だが今年度は開催予定

3) 準会員への援助支出：

運動会（6,000円）、歯学祭（70,000円）、SCRIP（30,000円）への援助を予定

4) 同窓会入会式：未定

5) 卒業祝賀会・謝恩会への出席

6) 卒業生への記念品：未定

7) 学生表彰（該当者があれば）

8)歯学科 43 期生・口腔生命福祉学科 6 期生ネームプレートの製作・設置

【広報・名簿部】

野内理事より、資料に基づき報告があった。

- 1) 同窓会誌第 33 号の編集・発行(平成 25 年 3 月発行予定)
- 2) 歯学部ニュース「同窓会だより」への原稿投稿
- 3) ホームページの更新
- 4) メールマガジンの配布
- 5) 同窓会名簿（今回はフル版）の作成・発行
- 6) 連絡先不明会員の調査の継続
- 7) 来年度予算計画

名簿発行 130 万円 会報発行 120 万円 増補版 0 円 HP 管理費 10 万円

【福利厚生部】

谷地田理事より、資料に基づき報告があった。

- 1) 「同窓会のしおり」発行
- 2) 平成 24 年度総会後の懇親会の開催
- 3) 慶弔関係業務
- 4) 歯学部ニュースの発送業務
第 2 号発送と平成 24 年度分の購読案内
- 5) 緊急代診医相談窓口の運営：緊急時代診医登録（受諾）会員の更新・募集
- 6) 求人・求職支援事業の運営
- 7) 歯科医院継承支援事業の運営
- 8) 東日本大震災に関する支援活動

【会計部】

田井理事より、資料に基づき報告があった。

- 1) 同窓会収支の管理：会計管理ファイルを主として行う
- 2) 自動口座振替システムの管理と拡張→学内への呼びかけを検討
- 3) 前納制度を学生に理解してもらうため、パンフレットを作成（広報部に依頼）、配布する
→前納の支払いを渋る学生がいるため、徴収が困難になってきている

【女性会員支援部】

佐々木専務理事より、資料に基づき報告があった。

5 月 17 日（木） 第 1 回女性支援部会議
親しみやすい、参加しやすい ML の運営
支部長、都府県理事紹介コーナー

【準会員・臨床研修医支援部】

有松理事より、資料に基づき報告があった。

5 月連休明けに支援塾開催予定
来年度予算計画

講師の研修医への謝礼 15000円

【三役】

佐々木専務理事より、資料に基づき報告があった。

1) 同窓会総会の開催:平成24年4月21日(土)

場所:歯学部大会議室

学術講演会 大内 章嗣教授 14:40~16:10

「歯科口腔保健法と今後の歯科保健医療」

本部総会 16:20~17:50

県支部総会17:50~18:20

懇親会 18:45~

2) 全歯懇(日本大学歯学部当番校)、国歯協(東京医科歯科大学当番校)への参加:日程を会長より確認して欲しいとの申し出があり、堤さんが三役、谷地田理事に連絡する(谷地田理事参加予定)

3) 他大学同窓会設立周年記念事業への参加、現在予定無し

4) クラス代議員会議の開催:3年ごとに実施

6月開催予定:会長より渉外にお願いしたい旨の報告あった。

3/17(土)千葉県支部で小林清吾教授退職のお祝いを実施する予定、口腔生命福祉学科の佐久間先生も定年退職する予定で、同窓からも定年を迎えるようになったことが報告された。

野内理事より、ある年数務めて定年された先生にお祝いを差し上げるので、佐久間先生が該当するとの報告があり、同窓会誌に執筆予定であることも報告された。

会長より上記該当者を調べるよう依頼があり、堤さんがお祝いを準備、学内の副会長が贈呈することになる。該当者リストは出来ているとの報告もあった。

以上、次年度の活動計画が承認された

5. 協議題

1) 平成24年度予算案

田井理事より、資料に基づき報告があり、原案通り承認された。

1. 一般会計:収入ややアップ、支出:名簿、会議費(クラス代議員会費)、慶弔(20万円ほど多め)、支部長会議なし。

野内理事より、発行費が22年度中に決済されなかったもので、23年度の予算が多かったこと、次年度は年度内決済予定であるとの補足説明があった。

2. 特別会計:例年通り

a. 準備積立金特別会計 b. 同窓会館準備積立金特別会計

3. 学術特別会計

2) 口腔生命福祉学科への支援の件について(準会員・臨床研修医支援部より)

歯学科だけ支援塾を実施しているが、口腔生命福祉学科向けに何をすれば良いか分からなかったため、濱松さんに聞いて検討しているとの説明があった。

普通の開業医に就職している同窓もいて、歯科衛生士的には不十分なので、院長が何を求めているのか? 学術がやるのか、準会員・臨床研修医支援部がやるのか? 等の希望あることが報告された。

福島副会長より、自分たちが学んできたことと、臨床の場で何を求めているのか、開業医がどんなことを求め

ているのか、卒業生が何を求めているのか等質問があった。基本的には学術では担当できないとのこと。

1 期生、山下萌さんらが集まって、色々話しているので、そういう会が発展していき、同窓会が支援出来ればよい。当該会については、同窓会誌に掲載される。

2) 名簿配布に関して(広報・名簿部より)

野内理事より、亡くなった方へのご遺族に対する記念誌の配布について説明があった。名簿の配布についての提案もあったが、名簿配付のメリット、デメリットがあるので、名簿は配付しないことが承認された。

4) その他

多和田会長より、同窓会の見舞い事業について説明があった。

昨年の大震災のときに問題になった項目の修正の提案があった。

第 4 条:同窓会費を財源とする見舞金額は 1 万円となっているが、義援金を財源とする見舞金額は高額になるため、そのギャップが大きく公平ではないとの説明があった。義援金を募集しない場合の同窓会費を財源とする見舞金額を柔軟性を持たせるために「1 万円」とはせずに、「同窓会会議で決定する」ことが承認された。

第 5 条:親もとと一緒にいる場合はあげないのはおかしいとの説明があった。

震災の時には同居した実家にも差し上げているので、それに沿った修正になっている。

準会員については、見舞い規約: 第 4 条の 3 項に規定

野内理事より、生計を一として生活を別としている場合があるので、生活の拠点となっているという規程の方が良いとの提案があった。

第 5 条 2 項を削除することで方向性は承認されたが、整合性について佐藤先生が検討することとなった。

その他について、佐々木専務理事より説明があった。

前回、2 月の理事会を(ここ数年 2 月第 1 週の土曜日は大雪が多いため) 2 週間遅らせた方が良いのではとの提案があったが、従来通り、2 月の第 1 週に理事会を行うことが承認された。